

号外 さくら樹

平成28年6月3日

県外から支援者続々と…

わたしたち熊本のために、
ありがとうございます

5月4日から、シルバーピアさくら樹は熊本市と益城町から10名の避難者を受け入れています。避難者の中には介護が必要な方もおられ、皆さんの心身のサポートなどの支援が24時間必要です。さくら樹の職員だけでは避難所の運営はままなりませんでしたが、ありがたいことに佐賀県や岡山県、徳島県、神奈川県などから、避難者支援のために公益社団法人日本看護協会から派遣された『災害支援ナース』や、特定非営利活動法人AMDA(アムダ)から派遣された『介護福祉士』や『鍼灸師』など専門職の皆さんに来ていただくことができました。

皆さん方には、5月いっぱい昼夜を問わず、避難所の皆さんの体調管理やレクリエーション、入浴介助等々のご支援をいただきました。支援者の皆さんは常に笑顔で活動してくださって、初めての福祉避難所運営で戸惑うことも多かった私たち職員にまで気を配っていただきました。看護協会やAMDAの皆様方の素晴らしい志とご支援に、職員一同、心より感謝しております。わたしたち熊本のために、本当にありがとうございます。

特別養護老人ホームシルバーピアさくら樹 職員一同

